



令和2年2月1日



# いなりやまむしむしにつき

## その7: アサギマダラのへんしん!



2019年11月、<sup>ねん</sup>稲荷山<sup>がっ</sup>図書館<sup>いなりやまとしょかん</sup>にアサギマダラたちがやってきました!

とてもちいさな『<sup>ようちゆう</sup>幼虫』としてやってきたアサギマダラたちは、だいすきな「キジョラン」のはっぱをたべておおきくなりました。

それから、<sup>おとな</sup>大人になるじゅんびをするため『サナギ』のすがたにへんしん!! みどり色<sup>いろ</sup>の中に小さな<sup>なか</sup>金色<sup>ちい</sup>がキラキラひかって、とてもキレイなのです。

大人になるじゅんびができたら、サナギからりっぱな<sup>はね</sup>羽をもったチョウになってでてきます。

<sup>いなりやまとしょかん</sup>稲荷山<sup>こんちゆう</sup>図書館の昆虫コーナーではチョウとなったアサギマダラをてんじしています。ぜひ、ふわふわキレイにとぶ<sup>すがた</sup>姿をみにきてくださいね!



～ちょっとものしり～

オスとメスをみわけるには、

おなかが<sup>ちやいろ</sup>茶色だとオス、<sup>しろいろ</sup>白色だとメスだよ!